

# 太宰府市俳句ポスト第百四回入選者

(令和元年八月八日～令和元年十一月十二日)

選者 阿比留初見

## 入選句

- |                                |        |        |
|--------------------------------|--------|--------|
| ひよつこりと <sup>レ</sup> きき父母来さう菊花展 | (佐賀県)  | 原口 政子  |
| 霊廟に睨み利かせて鬼やんま                  | (福岡市)  | 三木 照子  |
| しんがりの締めともなりぬ秋の蟬                | (太宰府市) | 江里口 幸生 |
| 禅刹の閉ざされしまま紅葉冷                  | (太宰府市) | 榊原 瞳   |
| 晩秋の気配の早も句碑の辺に                  | (朝倉市)  | 古賀 紀子  |
| 菊を愛で菊師労ふ宮居かな                   | (福岡市)  | 諫武 幸子  |
| 菊花展幼なじみに会ふ名札                   | (筑紫野市) | 山田 美智子 |
| 乳齒欠けりても笑顔の七五三                  | (太宰府市) | 白石 照子  |
| 露草の足元濡らす裏城跡                    | (太宰府市) | 徳賀 美智子 |
| 緊張の限界撮られ七五三                    | (福岡市)  | 岡村 礼子  |
| 手をつなぐ園児の列や秋桜                   | (福岡市)  | 白井 道義  |
| 史跡野の道は細道草紅葉                    | (太宰府市) | 金丸 恵子  |
| 奥都城の少し明るく薄紅葉                   | (太宰府市) | 福永 恵美  |
| 太宰府の百の風鈴風の中                    | (大分県)  | 野井 博子  |
| 畑隅に熟柿のひとつ小糠雨                   | (小郡市)  | 中野 智津恵 |
| 榎社にそつとふく風石露の花                  | (太宰府市) | 松尾 道子  |
| 補助輪の父子に萩の詣道                    | (福岡市)  | 椎木 利子  |
| 遊園地暑さわすれる楽しさだ                  | (福岡市)  | 竹田 優羽  |
| 太宰府に家族でお出かけ夏休                  | (長崎県)  | 若杉 祥汰  |
| しゆくだいでしてプールにはいる夏休み             | (糟屋郡)  | 園田 悠人  |

九歳

十歳

十一歳